

てんさい新品種 病害に強くて多収の「バラトン」(旧系統名「HT43」)

道総研 北見農業試験場 研究部 地域技術グループ
道総研 十勝農業試験場 研究部 地域技術グループ

1. 成果の概要

- (1) 「リボルタ」より、収量性が向上している。
- (2) 「リボルタ」に近い4病害抵抗性を持つ。
- (3) 褐斑病の多発が懸念される圃場を除いた「リボルタ」に置き換える。

2. 成果内容

表1 収量全道平均 (平成28年～令和元年)

品種名	根重 (t/10a)	根中 糖分(%)	糖量 (kg/10a)	「リボルタ」対比(%)		
				根重	根中糖分	糖量
バラトン	7.79	16.30	1,270	107	98	105
リボルタ (置換対象品種)	7.29	16.61	1,211	100	100	100

注) 収量平均は、北見農試、十勝農試、および北海道てん菜協会(3か所)の全道5か所のべ20か所平均

表2 病害等抵抗性

品種名	抽苔 耐性	病害抵抗性			
		そう根病	褐斑病	根腐病	黒根病
バラトン	やや強	強	強	やや強	やや強
リボルタ	やや強	強	かなり強	強	やや強

注) 病害抵抗性の試験は、北見農試(抽苔耐性、そう根病)、十勝農試(褐斑病、根腐病)、中央農試(黒根病)で行った。